

健委員会について報告した後、北海道教育庁より「学校保健の課題とその対応」について、日本学校保健会の弓倉整専務理事より「学校等欠席者・感染症情報システム」について話題提供があり、意見交換を行った。また、今年度もいじめ問題について関係者間で共通認識を持つことを目的とした勉強会も併せて開催し、和光大学現代人間学部心理教育学科・稲葉浩一准教授より「子どもの〈苦痛〉に社会はどのように向き合うべきかーいじめ概念の再検討」をテーマに講演いただいた。翌日の大会は「生涯を通じて、心豊かにたくましく 北の大地を生きる子どもの育成を目指して」をメインテーマに旭川市にて開催され、学校医、学校歯科医、学校薬剤師、教職員計97名に対する学校保健功労者表彰が行われた。こころとそだちのクリニックむすびめ・田中康雄先生より「生きにくさを抱える子どもたちと家族を支える～自傷、薬物、いじめなどを考える～」をテーマにした基調講演の後、「学校経営と組織活動」、「保健管理・保健教育、安全管理・安全教育」、「現代的健康課題」について研究協議を行った。参加者は約190名であった。

7. 北海道保険医会との懇談会 [11月25日 (月)] について (寺本常任理事)

今年度は北海道保険医会の担当で開催した。「医

師の偏在問題」をテーマに、北海道保険医会は伊藤正美理事から、当会は佐古副会長からそれぞれ話題提供を行い、意見交換を行った。

8. 外部各委員会報告

(1) 北海道認知症疾患医療連携協議会・担当者会議 [10月26日 (土)] について (藤原副会長)

認知症疾患医療センターの指定状況等のほか、認知症施策推進基本計画と都道府県認知症施策推進計画について報告があった後、意見交換および情報共有を行った。

(2) 第3回北海道感染症対策連携協議会 [11月14日 (木)] について (三戸常任理事)

北海道新型インフルエンザ等対策行動計画の策定について、道の基本的な考え方、検証報告を踏まえた追記や委員の意見を踏まえた追記について説明があった後、素案について協議を行った。

(3) 令和6年度北海道健康づくり支援薬局認定制度運営協議会 [11月20日 (水)] について

(藤原副会長)

現在の北海道健康づくり支援薬局の認定状況等を確認し、今般、新規・更新申請のあった薬局について審査し、認定した。



北海道 医師会
HOKKAIDO
Career Support
医師キャリアサポート相談窓口

ドクターの人生に寄り添い、
希望にかなう働き方を全力応援!

医師への復職、キャリア継続をめざす方へ



就業・復職

定年退職後も生涯現役でいたい方へ



セカンドキャリア

医師と子育ての両立を目指す方へ



育児

家族の介護に支援を求めらる方へ



介護

北海道医師会 医師キャリアサポート相談窓口 北海道中央区大通西6丁目 北海道医師会館

 **0120-112-500** 詳しくは専用ホームページをご覧ください
(受付時間 月～金 9:00～17:00) FAX. 011-231-7272 <http://www.hokkaido.med.or.jp/josei-dr-shien/> 